

別紙1

「水質基準に関する省令の制定及び水道法施行規則の一部改正等並びに水道水質管理における留意事項について」（平成15年10月10日付け健水発第1010001号厚生労働省健康局水道課長通知）新旧対照表

(下線の部分は改正部分)

改正後（新）	改正前（旧）
<p>別添4</p> <p style="text-align: center;">水質管理目標設定項目の検査方法</p> <p>（中略）</p> <p>※ 本紙中、「検査方法告示」は平成15年厚生労働省告示第261号（最終改正<u>平成30年厚生労働省告示第138号</u>）「水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法」をいい、「残留塩素検査方法告示」は平成15年厚生労働省告示第318号（最終改正平成17年厚生労働省告示第75号）「水道法施行規則第17条第2項の規定に基づき厚生労働大臣が定める遊離残留塩素及び結合残留塩素の検査方法」をいう。</p>	<p>別添4</p> <p style="text-align: center;">水質管理目標設定項目の検査方法</p> <p>（中略）</p> <p>※ 本紙中、「検査方法告示」は平成15年厚生労働省告示第261号（最終改正<u>平成28年厚生労働省告示第115号</u>）「水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法」をいい、「残留塩素検査方法告示」は平成15年厚生労働省告示第318号（最終改正平成17年厚生労働省告示第75号）「水道法施行規則第17条第2項の規定に基づき厚生労働大臣が定める遊離残留塩素及び結合残留塩素の検査方法」をいう。</p>
<p>目標1・2 （略）</p>	<p>目標1・2 （略）</p>
<p>目標3 ニッケル</p> <p>第1 （略）</p> <p>第2 誘導結合プラズマ発光分光分析法</p> <p>1 試薬</p> <p>(1)・(2) （略）</p> <p>(3) 内部標準液</p> <p style="padding-left: 40px;">検査方法告示の別表第5の1(3)の例による。</p> <p>(4)～(7) （略）</p>	<p>目標3 ニッケル</p> <p>第1 （略）</p> <p>第2 誘導結合プラズマ発光分光分析法</p> <p>1 試薬</p> <p>(1)・(2) （略）</p> <p>(3) 内部標準液</p> <p style="padding-left: 40px;">検査方法告示の別表第5の1(3)の例による。</p> <p style="padding-left: 40px;"><u>この溶液1mlは、イットリウム0.005mgを含む。</u></p> <p>(4)～(7) （略）</p>

<p>(8) ニッケル標準液 第1の1(6)の例による。</p> <p>2～5 (略)</p> <p>第3 (略)</p>	<p>(8) ニッケル標準液 第1の1(6)の例による。 <u>この溶液1mlは、ニッケルを0.001mg含む。</u></p> <p>2～5 (略)</p> <p>第3 (略)</p>
<p>目標4～9 (略)</p>	<p>目標4～9 (略)</p>
<p>目標10 亜塩素酸 目標12 二酸化塩素 第1 (略) 第2 イオンクロマトグラフィーポストカラム吸光光度法 1 試薬 (1)～(15) (略) (16) 亜塩素酸標準液 第1の1(14)の例による。</p> <p>2～6 (略)</p>	<p>目標10 亜塩素酸 目標12 二酸化塩素 第1 (略) 第2 イオンクロマトグラフィーポストカラム吸光光度法 1 試薬 (1)～(15) (略) (16) 亜塩素酸標準液 第1の1(14)の例による。 <u>この溶液1mlは、亜塩素酸0.01mgを含む。</u></p> <p>2～6 (略)</p>
<p>目標13・14 (略)</p>	<p>目標13・14 (略)</p>
<p>目標15 農薬類 表1に掲げる農薬ごとに、それぞれ同表に定める方法による。ただし、<u>表1の検査方法に参考と付した方法については、目標値の100分の1の定量下限を満たさない、あるいは真度、精度を確保できない可能性が高い方法である。</u></p>	<p>目標15 農薬類 表1に掲げる農薬ごとに、それぞれ同表に定める方法による。ただし、<u>1, 3-ジクロロプロペン(D-D)、2, 2-DPA(ダラボン)、EPN、MCPA、アシベンズラルSメチル、アセフェート、アニロホス、アミトラズ、イソフエンホス、エトキシスルフロン、オキサミル、クロルニトロフェン(CNP)、クロルピリホス、ジチオカルバメート系農薬、シノスルフロン、シラフルオフエン、トリフルミゾール、ピペロホス、ピラゾスルフロリエチル、ピラゾリネート(ピラゾレート)、ピリダフェンチオン、プロパホス、ベンゾビシクロン、ベン</u></p>

ダイオカルブ、ペントキサゾン、ホキシム及びポリカーバメートの検査方法については、目標値の100分の1の定量下限を満たさない、あるいは真度、精度を確保できない可能性が高いことから、参考として示したものである。

表1 農薬類検査方法一覧

農薬名	検査方法	別添方法
(中略)	(中略)	(中略)
2, 2-DPA (ダラポン)	LC-MS法: 参考 <u>LC-MS法</u>	別添方法 20 <u>別添方法 20 の 2</u>
2, 4-D (2, 4-PA)	固相抽出-誘導体化-GC-MS法 固相抽出-LC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 6 別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>
EPN 注2)	固相抽出-GC-MS法: 参考 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>
(中略)	(中略)	(中略)
アシュラム	固相抽出-HPLC法 固相抽出-LC-MS法 <u>LC-MS法: 参考</u>	別添方法 9 別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>
(中略)	(中略)	(中略)
アセフェート	LC-MS法: 参考 <u>LC-MS法</u>	別添方法 20 <u>別添方法 20 の 2</u>
アゾキシストロビン	固相抽出-LC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>
アトラジン	固相抽出-GC-MS法	別添方法 5

表1 農薬類検査方法一覧

農薬名	検査方法	別添方法
(中略)	(中略)	(中略)
2, 2-DPA (ダラポン)	LC-MS法: 参考	別添方法 20
2, 4-D (2, 4-PA)	固相抽出-誘導体化-GC-MS法 固相抽出-LC-MS法	別添方法 6 別添方法 18
EPN 注2)	固相抽出-GC-MS法: 参考	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)
アシュラム	固相抽出-HPLC法 固相抽出-LC-MS法	別添方法 9 別添方法 18
(中略)	(中略)	(中略)
アセフェート	LC-MS法: 参考	別添方法 20
アゾキシストロビン	固相抽出-LC-MS法	別添方法 18
アトラジン	固相抽出-GC-MS法	別添方法 5

	<u>LC-MS法</u>	<u>別添方法 20 の 2</u>			
アニロホス	固相抽出-GC-MS法:参考 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		アニロホス	固相抽出-GC-MS法:参考 別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
アラクロール	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		アラクロール	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5
イソキサチオン 注 2)	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		イソキサチオン 注 2)	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5
イソフェンホス 注 2)	固相抽出-GC-MS法:参考 <u>LC-MS法:参考</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		イソフェンホス 注 2)	固相抽出-GC-MS法:参考 別添方法 5
イソプロカルブ (MIPC)	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		イソプロカルブ (MIPC)	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5
イソプロチオラン (IPT)	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		イソプロチオラン (IPT)	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
イプロベンホス (IBP)	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		イプロベンホス (IBP)	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
ウニコナゾールP	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>		ウニコナゾールP	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5 の 2
エスプロカルブ	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		エスプロカルブ	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5
<u>エチプロール</u>	<u>LC-MS法</u>	<u>別添方法 20 の 2</u>		(新設)	

エディフェンホス (エジフェンホ ス、EDDP)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	エディフェンホス (エジフェンホ ス、EDDP)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
エトフェンプロッ クス	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	エトフェンプロッ クス	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
エトリジアゾール (エクロメゾー ル)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法：参考</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	エトリジアゾール (エクロメゾー ル)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
オリサストロビン	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	オリサストロビン	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
カズサホス	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	カズサホス	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
カフェンストロー ル	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	カフェンストロー ル	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
カルバリル (NA C)	固相抽出—HPLC法 HPLC—ポストカラム法 固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 10 別添方法 14 別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>	カルバリル (NA C)	固相抽出—HPLC法 HPLC—ポストカラム法 固相抽出—LC—MS法	別添方法 10 別添方法 14 別添方法 18
カルプロパミド	固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>	カルプロパミド	固相抽出—LC—MS法	別添方法 18

カルボフラン	HPLC—ポストカラム法 固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 14 別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>	カルボフラン	HPLC—ポストカラム法 固相抽出—LC—MS法	別添方法 14 別添方法 18
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
キノクラミン (A CN)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	キノクラミン (A CN)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
クロルピリホス 注 2)	固相抽出—GC—MS法 : 参考 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	クロルピリホス 注 2)	固相抽出—GC—MS法 : 参考	別添方法 5
クロルピリホスメ チル	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	クロルピリホスメ チル	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
クロロタロニル (TPN)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 : 参考</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	クロロタロニル (TPN)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
シアノホス (CY AP)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 : 参考</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	シアノホス (CY AP)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
ジウロン (DCM U)	固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>	ジウロン (DCM U)	固相抽出—LC—MS法	別添方法 18
ジクロフェンチオ ン (ECP)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	ジクロフェンチオ ン (ECP)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ジクロロボス (D DVP)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 : 参考</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ジクロロボス (D DVP)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)

ジスルホトン (エチルチオメトン)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法：参考</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ジスルホトン (エチルチオメトン)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ジチオピル	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ジチオピル	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
シデュロン	固相抽出—HPLC法 固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 9 別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>	シデュロン	固相抽出—HPLC法 固相抽出—LC—MS法	別添方法 9 別添方法 18
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
シプロジニル	固相抽出—GC—MS法 LC—MS法	別添方法 5 の 2 別添方法 20 の 2	シプロジニル	固相抽出—GC—MS法 LC—MS法	別添方法 5 の 2 別添方法 20 の 2
<u>シペルメトリン</u>	<u>LC—MS法</u>	<u>別添方法 20 の 2</u>	(新設)		
シマジン (CAT)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	シマジン (CAT)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ジメタメトリン	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ジメタメトリン	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
ジメチルビンホス	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	ジメチルビンホス	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
ジメトエート	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ジメトエート	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
シメトリン	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	シメトリン	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
ジメピペレート	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5	ジメピペレート	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5

	<u>LC-MS法</u>	<u>別添方法 20 の 2</u>			
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
シンメチリン	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>		シンメチリン	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5 の 2
ダイアジノン 注 2)	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		ダイアジノン 注 2)	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5
ダイムロン	固相抽出-LC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>		ダイムロン	固相抽出-LC-MS法 別添方法 18
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
チオジカルブ	固相抽出-LC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>		チオジカルブ	固相抽出-LC-MS法 別添方法 18
チオフアネートメ チル	固相抽出-HPLC法 固相抽出-LC-MS法 <u>LC-MS法：参考</u>	別添方法 9 別添方法 19 <u>別添方法 20 の 2</u>		チオフアネートメ チル	固相抽出-HPLC法 固相抽出-LC-MS法 別添方法 9 別添方法 19
チオベンカルブ	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		チオベンカルブ	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
テニルクロール	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		テニルクロール	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
テルブカルブ (M B PMC)	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		テルブカルブ (M B PMC)	固相抽出-GC-MS法 別添方法 5
トリクロピル	固相抽出-誘導体化-GC- MS法	別添方法 6		トリクロピル	固相抽出-誘導体化-GC- MS法 別添方法 6

	固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法：参考</u>	別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>			固相抽出—LC—MS法	別添方法 18
トリクロロホン (DEP)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		トリクロロホン (DEP)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
トリシクラゾール	固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>		トリシクラゾール	固相抽出—LC—MS法	別添方法 18
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)	(中略)
トリフルラリン	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法：参考</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		トリフルラリン	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
トルクロホスメチ ル 注 2)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		トルクロホスメチ ル 注 2)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
トルフェンピラド	<u>LC—MS法</u>	<u>別添方法 20 の 2</u>		(新設)		
ナプロアニリド	LC—MS法	別添方法 20 の 2		ナプロアニリド	LC—MS法	別添方法 20 の 2
ナプロパミド	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		ナプロパミド	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)	(中略)
パクロブトラゾー ル	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>		パクロブトラゾー ル	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)	(中略)
ハロスルフロメ チル	固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>		ハロスルフロメ チル	固相抽出—LC—MS法	別添方法 18
ビフェノックス	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		ビフェノックス	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
ピペロホス	固相抽出—GC—MS法：参考	別添方法 5		ピペロホス	固相抽出—GC—MS法：参考	別添方法 5

	<u>LC-MS法</u>	<u>別添方法 20 の 2</u>			
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ピラクロホス	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	ピラクロホス	固相抽出-GC-MS法	別添方法 5 の 2
ピラゾキシフェン	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	ピラゾキシフェン	固相抽出-GC-MS法	別添方法 5 の 2
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ピリダフェンチオン	固相抽出-GC-MS法:参考 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ピリダフェンチオン	固相抽出-GC-MS法:参考	別添方法 5
ピリブチカルブ	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ピリブチカルブ	固相抽出-GC-MS法	別添方法 5
ピリプロキシフェン	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ピリプロキシフェン	固相抽出-GC-MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ピロキロン	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ピロキロン	固相抽出-GC-MS法	別添方法 5
フィプロニル	固相抽出-LC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>	フィプロニル	固相抽出-LC-MS法	別添方法 18
フェニトロチオン (MEP) 注2)	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法:参考</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	フェニトロチオン (MEP) 注2)	固相抽出-GC-MS法	別添方法 5
<u>フェノキサニル</u>	<u>LC-MS法</u>	<u>別添方法 20 の 2</u>	(新設)		
フェノブカルブ (BPMC)	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	フェノブカルブ (BPMC)	固相抽出-GC-MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)

フェンチオン (M P P) 注9)	固相抽出—GC—MS法 固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>	フェンチオン (M P P) 注9)	固相抽出—GC—MS法 固相抽出—LC—MS法	別添方法 5 別添方法 18
フェントエート (P A P)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	フェントエート (P A P)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
フサライド	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	フサライド	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
ブタクロール	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	ブタクロール	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
ブタミホス 注2)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ブタミホス 注2)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
ブプロフェジン	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ブプロフェジン	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
フラザスルフロ	固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>	フラザスルフロ	固相抽出—LC—MS法	別添方法 18
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
フルトラニル	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	フルトラニル	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
プレチラクロール	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	プレチラクロール	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
プロシミドン	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	プロシミドン	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
プロチオホス 注	固相抽出—GC—MS法:参考	別添方法 25	プロチオホス	固相抽出—GC—MS法	別添方法 25

<u>2)</u>					
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
プロパホス	固相抽出—GC—MS法:参考 <u>LC—MS法</u>	別添方法5の2 <u>別添方法20の2</u>		プロパホス	固相抽出—GC—MS法:参考 <u>別添方法5の2</u>
<u>プロパルギット</u> <u>(BPPS)</u>	<u>LC—MS法</u>	<u>別添方法20の2</u>		(新設)	
プロピコナゾール	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法5 <u>別添方法20の2</u>		プロピコナゾール	固相抽出—GC—MS法 <u>別添方法5</u>
プロピザミド	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法5 <u>別添方法20の2</u>		プロピザミド	固相抽出—GC—MS法 <u>別添方法5</u>
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
プロポキスル (P HC)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法5の2 <u>別添方法20の2</u>		プロポキスル (P HC)	固相抽出—GC—MS法 <u>別添方法5の2</u>
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
ブロモブチド	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法5 <u>別添方法20の2</u>		ブロモブチド	固相抽出—GC—MS法 <u>別添方法5</u>
ベノミル 注10)	固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法18 <u>別添方法20の2</u>		ベノミル 注10)	固相抽出—LC—MS法 <u>別添方法18</u>
<u>ペルメトリン 注</u> <u>1)</u>	<u>LC—MS法</u>	<u>別添方法20の2</u>		(新設)	
ペンシクロン	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法5 <u>別添方法20の2</u>		ペンシクロン	固相抽出—GC—MS法 <u>別添方法5</u>
ベンスリド (SA P)	固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法18 <u>別添方法20の2</u>		ベンスリド (SA P)	固相抽出—LC—MS法 <u>別添方法18</u>

ベンスルフロメ チル	固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>	ベンスルフロメ チル	固相抽出—LC—MS法	別添方法 18
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ベнтаゾン	固相抽出—誘導体化—GC— MS法 固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 6 別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>	ベнтаゾン	固相抽出—誘導体化—GC— MS法 固相抽出—LC—MS法	別添方法 6 別添方法 18
ペンディメタリン	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ペンディメタリン	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ベンフラカルブ	固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 19 <u>別添方法 20 の 2</u>	ベンフラカルブ	固相抽出—LC—MS法	別添方法 19
ベンフルラリン (ベスロジン)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法：参考</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>	ベンフルラリン (ベスロジン)	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5
ベンフレセート	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	ベンフレセート	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ホサロン	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	ホサロン	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ホスチアゼート	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>	ホスチアゼート	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5 の 2
ホセチル	LC—MS法 <u>LC—MS法：参考</u>	別添方法 20 <u>別添方法 20 の 2</u>	ホセチル	LC—MS法	別添方法 20

(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
マラチオン (マラソン) 注2)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		マラチオン (マラソン) 注2)	固相抽出—GC—MS法 別添方法 5
メコプロップ (MCP)	固相抽出—誘導体化—GC—MS法 固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 6 別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>		メコプロップ (MCP)	固相抽出—誘導体化—GC—MS法 固相抽出—LC—MS法 別添方法 18
メソミル	HPLC—ポストカラム法 固相抽出—LC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 14 別添方法 18 <u>別添方法 20 の 2</u>		メソミル	HPLC—ポストカラム法 固相抽出—LC—MS法 別添方法 14 別添方法 18
<u>メタミドホス</u>	<u>LC—MS法</u>	<u>別添方法 20 の 2</u>		<u>(新設)</u>	
メタラキシル	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		メタラキシル	固相抽出—GC—MS法 別添方法 5
メチダチオン (DMTP)	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		メチダチオン (DMTP)	固相抽出—GC—MS法 別添方法 5
メチルダイムロン	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		メチルダイムロン	固相抽出—GC—MS法 別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
メトラクロール	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 の 2 <u>別添方法 20 の 2</u>		メトラクロール	固相抽出—GC—MS法 別添方法 5 の 2
(中略)	(中略)	(中略)		(中略)	(中略)
メフェナセット	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法</u>	別添方法 5 <u>別添方法 20 の 2</u>		メフェナセット	固相抽出—GC—MS法 別添方法 5
メプロニル	固相抽出—GC—MS法	別添方法 5		メプロニル	固相抽出—GC—MS法 別添方法 5

	LC-MS法	別添方法 20 の 2			
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
モリネート	固相抽出-GC-MS法 LC-MS法：参考	別添方法 5 別添方法 20 の 2	モリネート	固相抽出-GC-MS法	別添方法 5
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
<p>注 1) 1, 3-ジクロロプロペン (D-D) の濃度は、異性体であるシス-1, 3-ジクロロプロペン及びトランス-1, 3-ジクロロプロペンの濃度を合計して算出すること。また、<u>ペルメトリンの濃度は、異性体であるシス-ペルメトリン及びトランス-ペルメトリンの濃度を合計して算出すること。</u></p> <p>注 2) 有機リン系農薬のうち、EPN、イソキサチオン、イソフェンホス、クロルピリホス、ダイアジノン、トルクロホスメチル、フェニトロチオン (MEP)、ブタミホス、<u>プロチオホス及びマラチオン (マラソン)</u> の濃度については、それぞれのオキソン体の濃度も測定し、それぞれの原体の濃度と、そのオキソン体それぞれの濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。</p> <p>注 3) ~注 10) (略)</p>			<p>注 1) 1, 3-ジクロロプロペン (D-D) の濃度は、異性体であるシス-1, 3-ジクロロプロペン及びトランス-1, 3-ジクロロプロペンの濃度を合計して算出すること。</p> <p>注 2) 有機リン系農薬のうち、EPN、イソキサチオン、イソフェンホス、クロルピリホス、ダイアジノン、トルクロホスメチル、フェニトロチオン (MEP)、ブタミホス及びマラチオン (マラソン) の濃度については、それぞれのオキソン体の濃度も測定し、それぞれの原体の濃度と、そのオキソン体それぞれの濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。</p> <p>注 3) ~注 10) (略)</p>		
目標 16~30 (略)			目標 16~30 (略)		
<p>別添方法 1 パージ・トラップーガスクロマトグラフー質量分析計による一斉分析法</p> <p>(中略)</p> <p>1 試薬</p> <p>(1)~(5) (略)</p> <p>(6) 内部標準液</p>			<p>別添方法 1 パージ・トラップーガスクロマトグラフー質量分析計による一斉分析法</p> <p>(中略)</p> <p>1 試薬</p> <p>(1)~(5) (略)</p> <p>(6) 内部標準液</p>		

<p>検査方法告示の別表第 14 の 1 (6) の例による。</p> <p>(7)・(8) (略)</p> <p>2～5 (略)</p>	<p>検査方法告示の別表第 14 の 1 (6) の例による。</p> <p><u>この溶液 1 ml は、フルオロベンゼン又は 4-ブロモフルオロベンゼンを A 液では 0.125mg、B 液では 0.0125mg 含む。</u></p> <p>(7)・(8) (略)</p> <p>2～5 (略)</p>
<p>別添方法 2 ヘッドスペースーガスクロマトグラフー質量分析計による一斉分析法</p> <p>(中略)</p> <p>1 試薬</p> <p>(1)～(6) (略)</p> <p>(7) 内部標準液</p> <p>検査方法告示の別表第 15 の 1 (7) の例による。</p> <p>(8)・(9) (略)</p> <p>2～5 (略)</p>	<p>別添方法 2 ヘッドスペースーガスクロマトグラフー質量分析計による一斉分析法</p> <p>(中略)</p> <p>1 試薬</p> <p>(1)～(6) (略)</p> <p>(7) 内部標準液</p> <p>検査方法告示の別表第 15 の 1 (7) の例による。</p> <p><u>この溶液 1 ml は、フルオロベンゼン又は 4-ブロモフルオロベンゼンを A 液では 0.125mg、B 液では 0.0125mg 含む。</u></p> <p>(8)・(9) (略)</p> <p>2～5 (略)</p>
<p>別添方法 3 溶媒抽出ーガスクロマトグラフー質量分析計による一斉分析法</p> <p>(中略)</p> <p>1 試薬</p> <p>(1)～(6) (略)</p> <p>(7) 内部標準液</p> <p>検査方法告示の別表第 17 の 1 (11) の例による。</p> <p>(8)～(10) (略)</p>	<p>別添方法 3 溶媒抽出ーガスクロマトグラフー質量分析計による一斉分析法</p> <p>(中略)</p> <p>1 試薬</p> <p>(1)～(6) (略)</p> <p>(7) 内部標準液</p> <p>検査方法告示の別表第 17 の 1 (11) の例による。</p> <p><u>この溶液 1 ml は、1, 2, 3-トリクロロプロパン 0.01mg を含む。</u></p> <p>(8)～(10) (略)</p>

<p>2～5 (略)</p> <p>別添方法4 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法 (中略)</p> <p>1 試薬 (1)～(7) (略) (8) 混合内部標準液 検査方法告示の別表第6の1(3)の例による。</p> <p>(9)～(12) (略)</p> <p>2～5 (略)</p>	<p>2～5 (略)</p> <p>別添方法4 誘導結合プラズマ質量分析装置による一斉分析法 (中略)</p> <p>1 試薬 (1)～(7) (略) (8) 混合内部標準液 検査方法告示の別表第6の1(3)の例による。 <u>この溶液1mlは、それぞれの内部標準物質を0.00005mg含む。</u></p> <p>(9)～(12) (略)</p> <p>2～5 (略)</p>																		
<p>別添方法5 (略)</p> <p>別添方法5の2 固相抽出ーガスクロマトグラフー質量分析計による一斉分析法 (中略)</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4 試験操作 (1) (略) (2) 分析 (中略)</p> <p>表1 各農薬の濃度範囲及びフラグメントイオン</p> <table border="1" data-bbox="159 1114 1086 1351"> <thead> <tr> <th>農薬名</th> <th>濃度範囲 (mg/L)</th> <th>フラグメントイオン (m/z) (イオン強度順)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(中略)</td> <td>(中略)</td> <td>(中略)</td> </tr> <tr> <td>シアナジン</td> <td><u>0.000006</u>～0.002</td> <td>225、212</td> </tr> </tbody> </table>	農薬名	濃度範囲 (mg/L)	フラグメントイオン (m/z) (イオン強度順)	(中略)	(中略)	(中略)	シアナジン	<u>0.000006</u> ～0.002	225、212	<p>別添方法5 (略)</p> <p>別添方法5の2 固相抽出ーガスクロマトグラフー質量分析計による一斉分析法 (中略)</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4 試験操作 (1) (略) (2) 分析 (中略)</p> <p>表1 各農薬の濃度範囲及びフラグメントイオン</p> <table border="1" data-bbox="1153 1114 2080 1351"> <thead> <tr> <th>農薬名</th> <th>濃度範囲 (mg/L)</th> <th>フラグメントイオン (m/z) (イオン強度順)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(中略)</td> <td>(中略)</td> <td>(中略)</td> </tr> <tr> <td>シアナジン</td> <td><u>0.00002</u>～0.002</td> <td>225、212</td> </tr> </tbody> </table>	農薬名	濃度範囲 (mg/L)	フラグメントイオン (m/z) (イオン強度順)	(中略)	(中略)	(中略)	シアナジン	<u>0.00002</u> ～0.002	225、212
農薬名	濃度範囲 (mg/L)	フラグメントイオン (m/z) (イオン強度順)																	
(中略)	(中略)	(中略)																	
シアナジン	<u>0.000006</u> ～0.002	225、212																	
農薬名	濃度範囲 (mg/L)	フラグメントイオン (m/z) (イオン強度順)																	
(中略)	(中略)	(中略)																	
シアナジン	<u>0.00002</u> ～0.002	225、212																	

(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
※印は内部標準物質である。			※印は内部標準物質である。			
5 (略)			5 (略)			
別添方法6 固相抽出—誘導体化—ガスクロマトグラフ—質量分析計による一斉分析法 (中略)			別添方法6 固相抽出—誘導体化—ガスクロマトグラフ—質量分析計による一斉分析法 (中略)			
1 試薬 (1)～(11) (略)			1 試薬 (1)～(11) (略)			
(12) 内部標準液 別添方法5の1(8)の例による。			(12) 内部標準液 別添方法5の1(8)の例による。 <u>この溶液1mlは、9—プロモアントラセン、アントラセン—d₁₀、クリセン—d₁₂をそれぞれ0.001mg含む。</u>			
(13)・(14) (略)			(13)・(14) (略)			
2～5 (略)			2～5 (略)			
別添方法7 パージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法 (中略)			別添方法7 パージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法 (中略)			
1 試薬 (1)～(5) (略)			1 試薬 (1)～(5) (略)			
(6) 内部標準液 検査方法告示の別表第14の1(6)の例による。			(6) 内部標準液 検査方法告示の別表第14の1(6)の例による。 <u>この溶液1mlは、フルオロベンゼン又は4—プロモフルオロベンゼンをA液では0.125mg、B液では0.0125mg含む。</u>			
(7)・(8) (略)			(7)・(8) (略)			
2～5 (略)			2～5 (略)			

<p>別添方法 8 ヘッドスペースーガスクロマトグラフィー質量分析法 (中略)</p> <p>1 試 薬 (1)～(6) (略)</p> <p>(7) 内部標準液 検査方法告示の別表第 15 の 1 (7) の例による。</p> <p>(8) (略)</p> <p>(9) 農薬混合標準液 別添方法 7 の 1 (8) の例による。</p> <p>2～5 (略)</p>	<p>別添方法 8 ヘッドスペースーガスクロマトグラフィー質量分析法 (中略)</p> <p>1 試 薬 (1)～(6) (略)</p> <p>(7) 内部標準液 検査方法告示の別表第 15 の 1 (7) の例による。 <u>この溶液 1 ml は、フルオロベンゼン又は 4-ブロモフルオロベンゼンを A 液では 0.125mg、B 液では 0.0125mg 含む。</u></p> <p>(8) (略)</p> <p>(9) 農薬混合標準液 別添方法 7 の 1 (8) の例による。 <u>この溶液 1 ml は、シス-1, 3-ジクロロプロペン及びトランス-1, 3-ジクロロプロペンをそれぞれ 0.5mg 含む。</u></p> <p>2～5 (略)</p>
<p>別添方法 9～14 (略)</p>	<p>別添方法 9～14 (略)</p>
<p>別添方法 15 高速液体クロマトグラフィーポストカラム法 (中略)</p> <p>1 試 薬 (1)～(10) (略)</p> <p>(11) 農薬混合標準液 別添方法 12 の 1 (12) の例による。</p> <p>2～5 (略)</p>	<p>別添方法 15 高速液体クロマトグラフィーポストカラム法 (中略)</p> <p>1 試 薬 (1)～(10) (略)</p> <p>(11) 農薬混合標準液 別添方法 12 の 1 (12) の例による。 <u>この溶液 1 ml は、グリホサート及びアミノメチルリン酸 (AMPA) をそれぞれ 0.0001mg 含む。</u></p> <p>2～5 (略)</p>

別添方法 16 (略)	別添方法 16 (略)
<p>別添方法 17 溶媒抽出—高速液体クロマトグラフ—ポストカラム法 (中略)</p> <p>1 試 薬 (22) イミノクタジン標準液 別添方法 16 の 1 (16) の例による。</p> <p>2～5 (略)</p>	<p>別添方法 17 溶媒抽出—高速液体クロマトグラフ—ポストカラム法 (中略)</p> <p>1 試 薬 (22) イミノクタジン標準液 別添方法 16 の 1 (16) の例による。 <u>この溶液 1 ml は、イミノクタジン 0.1mg を含む。</u></p> <p>2～5 (略)</p>
別添方法 18～20 (略)	別添方法 18～20 (略)
<p>別添方法 20 の 2 液体クロマトグラフ—質量分析計による一斉分析法</p> <p>ここでポジティブモードで対象とする農薬は、<u>E P N</u>、<u>アシベンゾラル S メチル</u>、<u>アセタミプリド</u>、<u>アセフェート</u>、<u>アゾキシストロビン</u>、<u>アトラジン</u>、<u>アニロホス</u>、<u>アミトラズ</u>、<u>アメトリン</u>、<u>アラクロール</u>、<u>イソキサチオン</u>、<u>イソフェンホス</u>、<u>イソプロカルブ (M I P C)</u>、<u>イソプロチオラン (I P T)</u>、<u>イプロベンホス (I B P)</u>、<u>イミダクロプリド</u>、<u>インダノファン</u>、<u>ウニコナゾール P</u>、<u>エスプロカルブ</u>、<u>エディフェンホス (エジフェンホス、E D D P)</u>、<u>エトキシスルフロ</u> <u>ン</u>、<u>エトフェンプロックス</u>、<u>エトベンザニド</u>、<u>エトリジアゾール (エクロメゾール)</u>、<u>オキサジアルギル</u>、<u>オキサジクロメホン</u>、<u>オキサミル</u>、<u>オリサストロビン</u>、<u>カズサホス</u>、<u>カフェンストロール</u>、<u>カルタップ</u>、<u>カルバリル (N A C)</u>、<u>カルプロパミド</u>、<u>カルボフラン</u>、<u>キザロホップエチル</u>、<u>キノクラミン (A C N)</u>、<u>クミルロン</u>、<u>クロチアニジン</u>、<u>クロマフェノジド</u>、<u>クロメプロップ</u>、<u>クロールピリホス</u>、<u>クロールピリホスメチル</u>、<u>シアナジン</u>、<u>ジウロン (D C M U)</u>、<u>ジクロフェンチオン (E C P)</u>、<u>ジクロメジン</u>、<u>ジクロルボス (D D V P)</u>、<u>ジスルホトン (エチルチオメトン)</u>、<u>ジチオピル</u>、<u>シデュロン</u>、<u>シノスルフロ</u> <u>ン</u>、<u>ジノテフラン</u>、<u>ジフェノコナゾール</u>、<u>シプロコナゾール</u>、<u>シプロジニル</u>、<u>シペルメトリン</u>、<u>シマジ</u></p>	<p>別添方法 20 の 2 液体クロマトグラフ—質量分析計による一斉分析法</p> <p>ここでポジティブモードで対象とする農薬は、<u>アシベンゾラル S メチル</u>、<u>アセタミプリド</u>、<u>アミトラズ</u>、<u>アメトリン</u>、<u>イミダクロプリド</u>、<u>インダノファン</u>、<u>エトキシスルフロ</u> <u>ン</u>、<u>エトベンザニド</u>、<u>オキサジアルギル</u>、<u>オキサジクロメホン</u>、<u>オキサミル</u>、<u>カルタップ</u>、<u>キザロホップエチル</u>、<u>クミルロン</u>、<u>クロチアニジン</u>、<u>クロマフェノジド</u>、<u>クロメプロップ</u>、<u>シアナジン</u>、<u>ジクロメジン</u>、<u>シノスルフロ</u> <u>ン</u>、<u>ジノテフラン</u>、<u>ジフェノコナゾール</u>、<u>シプロコナゾール</u>、<u>シプロジニル</u>、<u>シメコナゾール</u>、<u>シラフルオフエン</u>、<u>チアクロプリド</u>、<u>チアメトキサム</u>、<u>テトラク</u> <u>ロールビンホス (C V M P)</u>、<u>テトラコナゾール</u>、<u>テブコナゾール</u>、<u>テブフェノジド</u>、<u>テフリルトリオン</u>、<u>トリネキサパックエチル</u>、<u>トリフルミゾール</u>、<u>ナプロア</u> <u>ニリド</u>、<u>ニテンピラム</u>、<u>ピメトロジン</u>、<u>ピラクロニル</u>、<u>ピラゾスルフロ</u> <u>ン</u><u>エチル</u>、<u>ピラゾリネート (ピラゾレート)</u>、<u>ピリミノバックメチル</u>、<u>ピリミホスメチル</u>、<u>フェリムゾン</u>、<u>フェントラザミド</u>、<u>フラメトピル</u>、<u>フルアジホップ</u>、<u>ブロマシル</u>、<u>プロメトリン</u>、<u>ベンゾビシクロ</u> <u>ン</u>、<u>ベンゾフェナップ</u>、<u>ベンダイオカルブ</u>、<u>ペン</u> <u>トキサゾン</u>、<u>ホキシム</u>、<u>ボスカリド</u>、<u>メトミノストロビン</u>、<u>メトリブジン</u>、<u>モノ</u> <u>クロトホス</u>及び<u>リニユロン</u>である。</p>

ン (CAT)、シメコナゾール、ジメタメトリン、ジメチルビンホス、ジメトエ
ート、シメトリン、ジメピペレート、シラフルオフエン、シンメチリン、ダイア
ジノン、ダイムロン、チアクロプリド、チアメトキサム、チオジカルブ、チオフ
ァネートメチル、チオベンカルブ、テトラクロルビンホス (CVMP)、テトラ
コナゾール、テニルクロール、テブコナゾール、テブフェノジド、テフリルトリ
オン、テルブカルブ (MBPMC)、トリクロルホン (DEP)、トリシクラゾ
ール、トリネキサパックエチル、トリフルミゾール、トリフルラリン、トルクロ
ホスメチル、トルフェンピラド、ナプロアニリド、ナプロパミド、ニテンピラム、
パクロブトラゾール、ハロスルフロンメチル、ビフェノックス、ピペロホス、ピ
メトロジン、ピラクロニル、ピラクロホス、ピラゾキシフェン、ピラゾスルフロ
ンエチル、ピラゾリネート (ピラゾレート)、ピリダフェンチオン、ピリブチカ
ルブ、ピリプロキシフェン、ピリミノバックメチル、ピリミホスメチル、ピロキ
ロン、フェニトロチオン (MEP)、フェノキサニル、フェノブカルブ (BPM
C)、フェリムゾン、フェンチオン (MP P)、フェントエート (PAP)、フ
ェントラザミド、ブタクロール、ブタミホス、ブプロフェジン、フラザスルフロ
ン、フラメトピル、フルアジホップ、フルトラニル、プレチラクロール、プロパ
ホス、プロパルギット (BPPS)、プロピコナゾール、プロポキスル (PHC)、
プロマシル、プロメトリン、プロモブチド、ベノミル、ペルメトリン、ペンシク
ロン、ベンスリド (SAP)、ベンスルフロンメチル、ベンゾビシクロン、ベン
ゾフェナップ、ベンダイオカルブ、ペンディメタリン、ペントキサゾン、ベンフ
ラカルブ、ベンフルラリン (ベスロジン)、ベンフレセート、ホキシム、ホサロ
ン、ボスカリド、ホスチアゼート、マラチオン (マラソン)、メソミル、メタミ
ドホス、メタラキシル、メチダチオン (DMTP)、メチルダイムロン、メトミ
ノストロビン、メトラクロール、メトリブジン、メフェナセツト、メプロニル、
モノクロトホス、モリネート及びリニューロンである。

ここでネガティブモードで対象とする農薬は、2, 2-DPA (ダラボン)、2, 4-D (2, 4-PA)、MCPA、アシュラム、イナベンフィド、エチプロール、クロロタロニル (TPN)、シアノホス (CYAP)、ジクロロプロップ、ジフルベンズロン、チアジニル、チフルザミド、トリクロピル、フィプロニル、フサライド、フルアジナム、フルスルファミド、プロシミドン、プロパニル (DCPA)、プロピザミド、ベンタゾン、ホセチル及びメコプロップ (MCP P) である。

ただし、EPN、イソキサチオン、イソフェンホス、クロルピリホス、ダイアジノン、トルクロホスメチル、フェニトロチオン (MEP)、ブタミホス及び馬拉チオン (マラソン) については、それぞれのオキシソニル体を測定する。カルタップは水中でネライストキシニルに変化することから、ネライストキシニルを測定する。ジメチルピニルホス、ピリミノバックメチル及びフェリムゾンは、E体とZ体をそれぞれ測定する。メトミノストロピニルは、E体のみを対象とする。フェンチオン (MPP) については、その酸化物であるMPPスルホキシド、MPPスルホン、MPPオキシソニル、MPPオキシソニスルホキシド及びMPPオキシソニスルホンをそれぞれ測定する。ベノミルはメチル-2-ベンツイミダゾールカルバメート (MBC) に変化することから、メチル-2-ベンツイミダゾールカルバメート (MBC) として測定する。ペルメトリンは、シス及びトランスの異性体があるのでそれぞれ測定する。

1 試薬

(1)~(8) (略)

(9) 農薬標準原液

2, 2-DPA (ダラボン)、2, 4-D (2, 4-PA)、EPN、MCPA、アシベンゾラルSメチル、アシュラム、アセタミプリド、アセフェート、アズキシストロピニル、アトラジン、アニコホス、アミトラズ、アメト

ここでネガティブモードで対象とする農薬は、MCPA、イナベンフィド、ジクロロプロップ、ジフルベンズロン、チアジニル、チフルザミド、フルアジナム、フルスルファミド及びプロパニル (DCPA) である。

ただし、カルタップは水中でネライストキシニルに変化することから、ネライストキシニルを測定する。ピリミノバックメチル及びフェリムゾニルは、E体とZ体をそれぞれ測定する。なお、メトミノストロピニルは、E体のみを対象とする。

1 試薬

(1)~(8) (略)

(9) 農薬標準原液

MCPA、アシベンゾラルSメチル、アセタミプリド、アミトラズ、アメトリン、イナベンフィド、イミダクロプリド、インダノファン、エトキシス

リン、アラクロール、イソキサチオン、イソフェンホス、イソプロカルブ (MIPC)、イソプロチオラン (IPT)、イナベンフィド、イプロベンホス (IBP)、イミダクロプリド、インダノファン、ウニコナゾールP、エスプロカルブ、エチプロール、エディフェンホス (エジフェンホス、EDDP)、エトキシスルフロソ、エトフェンブロッソ、エトベンザニド、エトリジアゾール (エクロメゾール)、オキサジアルギル、オキサジクロメホン、オキサミル、オリサストロビン、カズサホス、カフェンストロール、カルバリル (NAC)、カルプロパミド、カルボフラン、キザロホップエチル、キノクラミン (ACN)、クミルロン、クロチアニジン、クロマフェノジド、クロメプロップ、クロルピリホス、クロルピリホスメチル、クロロタロニル (TPN)、シアナジン、シアノホス (CYAP)、ジウロン (DCMU)、ジクロフェンチオン (ECP)、ジクロメジン、ジクロルプロップ、ジクロルボス (DDVP)、ジスルホトン (エチルチオメトン)、ジチオピル、シデュロン、シノスルフロソ、ジノテフラン、ジフェノコナゾール、ジフルベンズロン、シプロコナゾール、シプロジニル、シペルメトリン、シマジソ (CAT)、シメコナゾール、ジメタメトリン、(E)ージメチルビンホス、(Z)ージメチルビンホス、ジメトエート、シメトリン、ジメピペレート、シラフルオフエン、シンメチリン、ダイアジノン、ダイムロン、チアクロプリド、チアジニル、チアメトキサム、チオジカルブ、チオフアネートメチル、チオベンカルブ、チフルザミド、テトラクロルビンホス (CVMP)、テトラコナゾール、テニルクロール、テブコナゾール、テブフェノジド、テフリルトリオソ、テルブカルブ (MBPMC)、トリクロピル、トリクロルホン (DEP)、トリシクラゾール、トリネキサパックエチル、トリフルミゾール、トリフルラリン、トルクロホスメチル、トルフェンピラド、ナプロアニリド、ナプロパミド、ニテンピラム、ネライストキシソ、パクロブトラゾール、ハ

ルフロソ、エトベンザニド、オキサジアルギル、オキサジクロメホン、オキサミル、キザロホップエチル、クミルロン、クロチアニジン、クロマフェノジド、クロメプロップ、シアナジン、ジクロメジン、ジクロルプロップ、シノスルフロソ、ジノテフラン、ジフェノコナゾール、ジフルベンズロン、シプロコナゾール、シプロジニル、シメコナゾール、シラフルオフエン、チアクロプリド、チアジニル、チアメトキサム、チフルザミド、テトラクロルビンホス (CVMP)、テトラコナゾール、テブコナゾール、テブフェノジド、テフリルトリオソ、トリネキサパックエチル、トリフルミゾール、ナプロアニリド、ニテンピラム、ネライストキシソ、ピメトロジン、ピラクロニル、ピラズスルフロソエチル、ピラゾリネート (ピラゾレート)、(E)ーピリミノバックメチル、(Z)ーピリミノバックメチル、ピリミホスメチル、(E)ーフェリムゾン、(Z)ーフェリムゾン、フェントラザミド、フラメトピル、フルアジナム、フルアジホップ、フルスルファミド、プロパニル (DCPA)、プロマシル、プロメトリン、ベンゾビスクロソ、ベンゾフェナップ、ベンダイオカルブ、ペントキサゾン、ホキシム、ボスカリド、メトミノストロビン、メトリブジン、モノクロトホス、リニューロンそれぞれ 100mg を別々のメスフラスコに採り、それぞれをアセトニトリル又はメチルアルコールに溶かして 100ml としたもソ

ロスルフロンメチル、ビフェノックス、ピペロホス、ピメトロジン、ピラク
ロニル、ピラクロホス、ピラゾキシフェン、ピラゾスルフロンエチル、ピラ
ゾリネート（ピラゾレート）、ピリダフェンチオン、ピリブチカルブ、ピリ
プロキシフェン、（E）ーピリミノバックメチル、（Z）ーピリミノバック
メチル、ピリミホスメチル、ピロキロン、フィプロニル、フェニトロチオン
（MEP）、フェノキサニル、フェノブカルブ（BPMC）、（E）ーフェ
リムゾン、（Z）ーフェリムゾン、フェンチオン（MPP）、フェントエー
ト（PAP）、フェントラザミド、フサライド、ブタクロール、ブタミホス、
ブプロフェジン、フラザスルフロン、フラメトピル、フルアジナム、フルア
ジホップ、フルスルファミド、フルトラニル、プレチラクロール、プロシミ
ドン、プロパニル（DCPA）、プロパホス、プロパルギット（BPPS）、
プロピコナゾール、プロピザミド、プロポキスル（PHC）、プロマシル、
プロメトリン、プロモブチド、シスーペルメトリン、トランスーペルメトリ
ン、ペンシクロン、ベンスリド（SAP）、ベンスルフロンメチル、ベンゾ
ビシクロン、ベンゾフェナップ、ベンダイオカルブ、ベントゾン、ペンディ
メタリン、ペントキサゾン、ベンフラカルブ、ベンフルラリン（ベスロジン）、
ベンフレセート、ホキシム、ホサロン、ボスカリド、ホスチアゼート、ホセ
チル、マラチオン（マラソン）、メコプロップ（MCP）、メソミル、メ
タミドホス、メタラキシル、メチダチオン（DMTP）、メチルダイムロン、
メトミノストロビン、メトラクロール、メトリブジン、メフェナセット、メ
プロニル、モノクロトホス、モリネート、リニユロン、EPNオキソン、イ
ソキサチオンオキソン、イソフェンホスオキソン、クロルピリホスオキソン、
ダイアジノンオキソン、トルクロホスメチルオキソン、フェニトロチオンオ
キソン、ブタミホスオキソン、マラオキソン、MPPスルホキシド、MPP
スルホン、MPPオキソン、MPPオキシソンスルホキシド、MPPオキソン

スルホンそれぞれ 100mg を別々のメスフラスコに採り、それぞれをアセトニトリル又はメチルアルコールに溶かして 100ml としたもの

これらの溶液 1 ml は、それぞれの農薬を 1 mg 含む。

これらの溶液は、冷凍保存する。

(10) MBC 標準原液

別添方法 18 の 1 (13) の例による。

(11) 農薬混合標準液

それぞれの農薬標準原液 1 ml ずつと MBC 標準原液 10ml をメスフラスコに採り、アセトニトリル又はメチルアルコールを 加えて 500ml としたもの

この溶液 1 ml は、それぞれの農薬を 0.002mg 含む。

この溶液は、使用の都度調製する。

2 (略)

3 試料の採取及び保存

別添方法 5 の 3 の例による。ただし、ネライストキシシ、フェリムゾン、フラザスルフロン及びベンスルフロンメチルを測定する場合には、アスコルビン酸ナトリウムを加えず、試料 1 L につきチオ硫酸ナトリウム 0.01~0.02 g を加えて残留塩素を除去する。

4 試験操作

(1) (略)

(2) 分析

上記(1)で得られた試験溶液の一定量を液体クロマトグラフ—質量分析計に注入し、ポジティブモードは表 1 に示すそれぞれの農薬のモニターイオンのピーク高さ又はピーク面積を求め、下記 5 により作成した検量線から試験溶液中のそれぞれの農薬の濃度を求め、検水中のそれぞれの農薬の濃度を算定する。

これらの溶液 1 ml は、それぞれの農薬を 1 mg 含む。

これらの溶液は、冷凍保存する。

(10) 農薬混合標準液

それぞれの農薬標準原液の等量ずつをメスフラスコに採り、アセトニトリル又はメチルアルコールで 100 倍に薄めたもの

この溶液 1 ml は、それぞれの農薬を 0.01mg 含む。

この溶液は、使用の都度調製する。

2 (略)

3 試料の採取及び保存

別添方法 5 の 3 の例による。ただし、ネライストキシシ及びフェリムゾンを測定する場合には、アスコルビン酸ナトリウムを加えず、試料 1 L につきチオ硫酸ナトリウム 0.01~0.02 g を加えて残留塩素を除去する。

4 試験操作

(1) (略)

(2) 分析

上記(1)で得られた試験溶液の一定量を液体クロマトグラフ—質量分析計に注入し、ポジティブモードは表 1 に示すそれぞれの農薬のモニターイオンのピーク高さ又はピーク面積を求め、下記 5 により作成した検量線から試験溶液中のそれぞれの農薬の濃度を求め、検水中のそれぞれの農薬の濃度を算定する。

ただし、E P N、イソキサチオン、イソフェンホス、クロルピリホス、ダイアジノン、トルクロホスメチル、フェントロチオン (ME P)、ブタミホス及びマラチオン (マラソン) については、当該オキソン体の濃度を原体に換算し、その濃度を合計してそれぞれの濃度を算定する。シデュロン、ジフェノコナゾール、シプロコナゾール、シペルメトリン、プロバルギット (BPPS) 及びプロピコナゾールは、2つのピークに分かれるので、それぞれのピーク高さ又はピーク面積の合計値から濃度を算定する。ジメチルビンホス、ピリミノバックメチル及びフェリムゾンは、E体とZ体それぞれの濃度を合計してジメチルビンホス、ピリミノバックメチル及びフェリムゾンとしての濃度を算定する。ネライストキシンは、カルタップに換算し、カルタップとしての濃度を算定する。フェンチオン (MP P)は、その酸化物であるMP Pスルホキシド、MP Pスルホン、MP Pオキソン、MP Pオキシンスルホキシド及びMP Pオキシンスルホンのそれぞれの濃度を原体に換算し、それらの濃度と原体濃度とを合計してフェンチオン (MP P) としての濃度を算定する。メチル-2-ベンツイミダゾールカルバメート (MBC)は、ベノミルに換算し、ベノミルとしての濃度を算定する。ペルメトリンは、シス体及びトランス体のそれぞれの濃度を合計してペルメトリンとしての濃度を算定する。

また、ネガティブモードは表2に示すそれぞれの農薬のモニターイオンのピーク高さ又はピーク面積を求め、下記5により作成した検量線から試験溶液中のそれぞれの農薬の濃度を求め、検水中のそれぞれの農薬の濃度を算定する。

表1 ポジティブモードのモニターイオンの例及び濃度範囲

ただし、ジフェノコナゾール及びシプロコナゾールは、2つのピークに分かれるので、それぞれのピーク高さ又はピーク面積の合計値から濃度を算定する。ネライストキシンは、カルタップに換算し、カルタップとしての濃度を算定する。ピリミノバックメチル及びフェリムゾンは、E体とZ体それぞれの濃度を合計してピリミノバックメチル及びフェリムゾンとしての濃度を算定する。

また、ネガティブモードは表2に示すそれぞれの農薬のモニターイオンのピーク高さ又はピーク面積を求め、下記5により作成した検量線から試験溶液中のそれぞれの農薬の濃度を求め、検水中のそれぞれの農薬の濃度を算定する。

表1 ポジティブモードのモニターイオンの例及び濃度範囲

農薬名	濃度範囲 (mg/L)	プリカー サイオン (m/z)	プロダクトイ オン※1 (m/ z)	農薬名	濃度範囲 (mg/L)	プリカー サイオン (m/z)	プロダクトイ オン※1 (m/ z)
<u>EPN</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>324</u>	<u>296、157</u>	(新設)			
<u>EPNオキソン</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>308</u>	<u>280、94</u>				
アシベンゾラルSメチ ル	0.001~0.1	211	136、91	アシベンゾラルSメチ ル	0.001~0.1	211	136、91
アセタミプリド	0.001~0.03	223	126、56	アセタミプリド	0.001~0.03	223	126、56
<u>アセフェート</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>184</u>	<u>143、49</u>	(新設)			
<u>アゾキシストロビン</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>404</u>	<u>372、344</u>	(新設)			
<u>アトラジン</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>216</u>	<u>174、96</u>	(新設)			
<u>アニロホス</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>368</u>	<u>199、125</u>	(新設)			
アミトラズ	0.0003~0.006	294	163、122	アミトラズ	0.0003~0.006	294	163、122
アメトリン	0.001~0.1	228	186、68	アメトリン	0.001~0.1	228	186、68
<u>アラクロール</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>270</u>	<u>238、162</u>	(新設)			
<u>イソキサチオン</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>314</u>	<u>105、97</u>	(新設)			
<u>イソキサチオンオキソ ン</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>298</u>	<u>242、270</u>				
<u>イソフェンホス</u>	<u>0.00001~0.001</u>	<u>368</u>	<u>267、326</u>	(新設)			
<u>イソフェンホスオキソ ン</u>	<u>0.00001~0.001</u>	<u>330</u>	<u>201、229</u>				
<u>イソプロカルブ (M I P C)</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>194</u>	<u>95、77</u>	(新設)			
<u>イソプロチオラン (I</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>291</u>	<u>231、189</u>	(新設)			

<u>P T)</u>					
<u>イプロベンホス (I B P)</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>289</u>	<u>91、205</u>	(新設)	
<u>イミダクロプリド</u>	0.001~0.03	256	175、209	<u>イミダクロプリド</u>	0.001~0.03 256 175、209
<u>インダノファン</u>	0.0003~0.009	341	175、187	<u>インダノファン</u>	0.0003~0.009 341 175、187
<u>ウニコナゾールP</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>292</u>	<u>70、125</u>	(新設)	
<u>エスプロカルブ</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>266</u>	<u>91、71</u>	(新設)	
<u>エディフェンホス (エジフェンホス、EDD P)</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>311</u>	<u>283、109</u>	(新設)	
<u>エトキシスルフロソ</u>	0.001~0.1	399	261、218	<u>エトキシスルフロソ</u>	0.001~0.1 399 261、218
<u>エトフェンブロッソ</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>394</u>	<u>177、359</u>	(新設)	
<u>エトベンザニド</u>	0.001~0.1	340	59、179	<u>エトベンザニド</u>	0.001~0.1 340 59、179
<u>エトリジアゾール (エクロメゾール)</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>247</u>	<u>183、219</u>	(新設)	
<u>オキサジアルギル</u>	0.0001~0.01	358	341、223	<u>オキサジアルギル</u>	0.0001~0.01 358 341、223
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
<u>オキサミル</u>	0.0003~0.009	237	72、90	<u>オキサミル</u>	0.0003~0.009 237 72、90
<u>オリサストロビン</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>392</u>	<u>205、116</u>	(新設)	
<u>カズサホス</u>	<u>0.000003~0.0003</u>	<u>271</u>	<u>159、131</u>	(新設)	
<u>カフェンストロール</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>351</u>	<u>100、72</u>	(新設)	
<u>カルバリル (NAC)</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>202</u>	<u>145、127</u>	(新設)	
<u>カルプロパミド</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>334、336</u>	<u>139</u>	(新設)	
<u>カルボフラン</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>222</u>	<u>165、123</u>	(新設)	

キザロホップエチル	0.0001~0.01	373	299、91	キザロホップエチル	0.0001~0.01	373	299、91
キノクラミン(ACN)	<u>0.00003~0.003</u>	<u>208</u>	<u>105、77</u>	(新設)			
クミルロン	0.0003~0.03	303	185、119	クミルロン	0.0003~0.03	303	185、119
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
クロメプロップ	0.0001~0.01	324	120、149	クロメプロップ	0.0001~0.01	324	120、149
クロルピリホス	<u>0.00003~0.003</u>	<u>350、352</u>	<u>198、97、200</u>	(新設)			
クロルピリホスオキソ ン	<u>0.00003~0.003</u>	<u>336、334</u>	<u>280、200、278</u>	(新設)			
クロルピリホスメチル	<u>0.0003~0.03</u>	<u>322、324</u>	<u>125</u>	(新設)			
シアナジン	<u>0.00001~0.002</u>	241	214、71	シアナジン	<u>0.00002~0.002</u>	241	214、71
ジウロン(DCMU)	<u>0.0001~0.01</u>	<u>233</u>	<u>72、46</u>	(新設)			
ジクロフェンチオン (ECP)	<u>0.00003~0.003</u>	<u>315、317</u>	<u>259、261</u>	(新設)			
ジクロメジン	0.0003~0.01	255	80、159	ジクロメジン	0.0003~0.01	255	80、159
ジクロルボス(DDV P)	<u>0.0003~0.03</u>	<u>221、223</u>	<u>109</u>	(新設)			
ジスルホトン(エチル チオメトン)	<u>0.0003~0.03</u>	<u>275</u>	<u>89、61</u>	(新設)			
ジチオピル	<u>0.00003~0.003</u>	<u>402</u>	<u>354、224</u>	(新設)			
シデュロン	<u>0.001~0.03</u>	<u>233</u>	<u>94、137</u>	(新設)			
シノスルフロソ	0.01~0.2	414	183、83	シノスルフロソ	0.01~0.2	414	183、83
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
シプロジニル	0.0003~0.03	226	93、108	シプロジニル	0.0003~0.03	226	93、108
シペルメトリン	<u>0.001~0.03</u>	<u>433</u>	<u>191、416</u>	(新設)			

テフリルトリオン	0.00001~0.002	443、460	341、429、443	テフリルトリオン	0.00001~0.002	443、460	341、429、443
<u>テルブカルブ (MBP MC)</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>295</u>	<u>109、222</u>	(新設)			
<u>トリクロルホン (DE P)</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>259、257</u>	<u>109、223</u>	(新設)			
<u>トリシクラゾール</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>190</u>	<u>163、136</u>	(新設)			
トリネキサパッケチル	0.0001~0.01	253	69、207	トリネキサパッケチル	0.0001~0.01	253	69、207
トリフルミゾール	0.0003~0.03	346	278、73	トリフルミゾール	0.0003~0.03	346	278、73
<u>トリフルラリン</u>	<u>0.003~0.03</u>	<u>336</u>	<u>252、236</u>	(新設)			
<u>トルクロホスメチル</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>301</u>	<u>269、125</u>	(新設)			
<u>トルクロホスメチルオキソン</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>285、287</u>	<u>109、253</u>	(新設)			
<u>トルフェンピラド</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>385</u>	<u>197、154</u>	(新設)			
ナプロアニリド	0.0001~0.01	292	171、120	ナプロアニリド	0.0001~0.01	292	171、120
<u>ナプロパミド</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>272</u>	<u>129、171</u>	(新設)			
ニテンピラム	0.01~0.3	271	126、56	ニテンピラム	0.01~0.3	271	126、56
ネライストキシシ ※ 2	0.002~0.2	150	105、61	ネライストキシシ ※ 2	0.002~0.2	150	105、61
<u>パクロブトラゾール</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>294</u>	<u>70、135、125</u>	(新設)			
<u>ハロスルフロンメチル</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>435、457</u>	<u>182、178</u>	(新設)			
<u>ビフェノックス</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>359</u>	<u>310、342</u>	(新設)			
<u>ピペロホス</u>	<u>0.000003~0.0003</u>	<u>354</u>	<u>171、255</u>	(新設)			
ピメトロジン	0.0003~0.03	218	105、78	ピメトロジン	0.0003~0.03	218	105、78

ピラクロニル	0.0001~0.01	315	169、241	ピラクロニル	0.0001~0.01	315	169、241
ピラクロホス	<u>0.00003~0.003</u>	<u>361</u>	<u>257、138</u>	(新設)			
ピラゾキシフェン	<u>0.00003~0.003</u>	<u>403、405</u>	<u>91</u>	(新設)			
ピラゾスルフロリエチル	0.001~0.1	415	182、83	ピラゾスルフロリエチル	0.001~0.1	415	182、83
ピラゾリネート (ピラゾレート)	0.0001~0.01	439	91、173	ピラゾリネート (ピラゾレート)	0.0001~0.01	439	91、173
ピリダフェンチオン	<u>0.00001~0.001</u>	<u>341</u>	<u>189、205</u>	(新設)			
ピリプチカルブ	<u>0.0001~0.01</u>	<u>331</u>	<u>181、108</u>	(新設)			
ピリプロキシフェン	<u>0.001~0.03</u>	<u>322</u>	<u>96、78</u>	(新設)			
ピリミノバックメチル	0.0003~0.03	362	330、284	ピリミノバックメチル	0.0003~0.03	362	330、284
ピリミホスメチル	0.0003~0.03	306	108、164	ピリミホスメチル	0.0003~0.03	306	108、164
ピロキロン	<u>0.0003~0.03</u>	<u>174</u>	<u>117、132</u>	(新設)			
フェニトロチオン (MEP)	<u>0.001~0.03</u>	<u>278</u>	<u>125、246</u>	(新設)			
フェニトロチオンオキソン	<u>0.0001~0.01</u>	<u>262</u>	<u>104、216</u>	(新設)			
フェノキサニル	<u>0.0001~0.01</u>	<u>329</u>	<u>302、86</u>	(新設)			
フェノブカルブ (BPMC)	<u>0.0003~0.03</u>	<u>208</u>	<u>95、152</u>	(新設)			
フェリムゾン	0.0005~0.05	255	91、132	フェリムゾン	0.0005~0.05	255	91、132
フェンチオン (MPP)	<u>0.00006~0.006</u>	<u>279</u>	<u>247、169</u>	(新設)			
MPPスルホキシド	<u>0.00006~0.006</u>	<u>295</u>	<u>280、109</u>				
MPPスルホン	<u>0.00006~0.006</u>	<u>328</u>	<u>311、125</u>				

<u>MP Pオキソン</u>	<u>0.00006~0.006</u>	<u>263</u>	<u>231、216</u>				
<u>MP Pオキソンスルホキシド</u>	<u>0.00006~0.006</u>	<u>279</u>	<u>264、104</u>				
<u>MP Pオキソンスルホン</u>	<u>0.00006~0.006</u>	<u>312</u>	<u>295、217</u>				
<u>フェントエート (PA P)</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>321</u>	<u>247、79、275</u>		(新設)		
<u>フェントラザミド</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>350</u>	<u>83、154</u>	<u>フェントラザミド</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>350</u>	<u>83、154</u>
<u>ブタクロール</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>312</u>	<u>238、57</u>		(新設)		
<u>ブタミホス</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>333</u>	<u>180、96</u>		(新設)		
<u>ブタミホスオキソン</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>317</u>	<u>244、216</u>		(新設)		
<u>ブプロフェジン</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>306</u>	<u>201、57</u>		(新設)		
<u>フラザスルフロソ</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>408、452</u>	<u>182、200</u>		(新設)		
<u>フラメトピル</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>334</u>	<u>157、290</u>	<u>フラメトピル</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>334</u>	<u>157、290</u>
<u>フルアジホップ</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>328</u>	<u>282、91</u>	<u>フルアジホップ</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>328</u>	<u>282、91</u>
<u>フルトラニル</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>324</u>	<u>262、242</u>		(新設)		
<u>プレチラクロール</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>312</u>	<u>252、176、147</u>		(新設)		
<u>プロパホス</u>	<u>0.00001~0.001</u>	<u>305</u>	<u>221、141</u>		(新設)		
<u>プロパルギット (BP PS)</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>368</u>	<u>231、175</u>		(新設)		
<u>プロピコナゾール</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>342</u>	<u>159、69</u>		(新設)		
<u>プロポキスル (PHC)</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>210</u>	<u>111、93</u>		(新設)		
<u>プロマシル</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>261</u>	<u>205、188</u>	<u>プロマシル</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>261</u>	<u>205、188</u>
<u>プロメトリン</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>242</u>	<u>158、200</u>	<u>プロメトリン</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>242</u>	<u>158、200</u>

<u>プロモブチド</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>314、312</u>	<u>196、194</u>	(新設)			
<u>メチルー2ーベンツイ ミダゾールカルバメー ト (MBC) ※3</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>192</u>	<u>160、132</u>	(新設)			
<u>ペルメトリン</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>408、355、 351</u>	<u>183、355、319</u>	(新設)			
<u>ペンシクロン</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>329</u>	<u>125、218</u>	(新設)			
<u>ベンスリド (SAP)</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>398</u>	<u>158、218、314</u>	(新設)			
<u>ベンスルフロンメチル</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>411</u>	<u>149、182</u>	(新設)			
<u>ベンゾビシクロン</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>447</u>	<u>257、229</u>	<u>ベンゾビシクロン</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>447</u>	<u>257、229</u>
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
<u>ベンダイオカルブ</u>	<u>0.00002~0.0006</u>	<u>224</u>	<u>167、109</u>	<u>ベンダイオカルブ</u>	<u>0.00002~0.0006</u>	<u>224</u>	<u>167、109</u>
<u>ペンディメタリン</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>282</u>	<u>212、194</u>	(新設)			
<u>ペントキサゾン</u>	<u>0.003~0.3</u>	<u>354、371</u>	<u>286、354</u>	<u>ペントキサゾン</u>	<u>0.003~0.3</u>	<u>354、371</u>	<u>286、354</u>
<u>ベンフラカルブ</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>411、433</u>	<u>195、186、252</u>	(新設)			
<u>ベンフルラリン (ベス ロジン)</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>336</u>	<u>220、236</u>	(新設)			
<u>ベンフレセート</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>274、257</u>	<u>163、18</u>	(新設)			
<u>ホキシム</u>	<u>0.0003~0.003</u>	<u>299</u>	<u>77、129</u>	<u>ホキシム</u>	<u>0.0003~0.003</u>	<u>299</u>	<u>77、129</u>
<u>ホサロン</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>368</u>	<u>182、111</u>	(新設)			
<u>ボスカリド</u>	<u>0.001~0.1</u>	<u>343</u>	<u>307、140</u>	<u>ボスカリド</u>	<u>0.001~0.1</u>	<u>343</u>	<u>307、140</u>
<u>ホスチアゼート</u>	<u>0.00003~0.003</u>	<u>284、306</u>	<u>104、228、204</u>	(新設)			
<u>マラチオン (マラゾン)</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>348</u>	<u>331、127、99</u>	(新設)			
<u>マラオキゾン</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>315</u>	<u>99、127</u>				

メソミル	0.0003~0.03	163	88、106
メタミドホス	0.00001~0.001	142	94、125
メタラキシル	0.0003~0.03	280	220、192
メチダチオン (DMT P)	0.00003~0.003	320	145、85
メチルダイムロン	0.0003~0.03	269	151、91、134
メトミノストロビン	0.0003~0.03	285	196、194
メトラクロール	0.001~0.03	284	252、176
メトリブジン	0.0003~0.03	215	49、187
メフェナセット	0.0001~0.01	299	148、120
メプロニル	0.001~0.03	270	119、228
モノクロトホス	0.00002~0.002	224	193、127
モリネート	0.0003~0.03	188	55、126
リニュロン	0.0001~0.01	249	160、182

※1・※2 (略)

※3 ベノミルの代謝物である。

表2 ネガティブモードのモニターイオンの例及び濃度範囲

農薬名	濃度範囲 (mg/L)	プリカーサ イオン (m/z)	プロダクトイ オン※ (m/ z)
2, 2-DPA (ダラ ボン)	0.0003~0.03	141	97、35、99
2, 4-D (2, 4-	0.0001~0.01	219	161、125

(新設)			
(新設)			
(新設)			
(新設)			
(新設)			
メトミノストロビン	0.0003~0.03	285	196、194
(新設)			
メトリブジン	0.0003~0.03	215	49、187
(新設)			
(新設)			
モノクロトホス	0.00002~0.002	224	193、127
(新設)			
リニュロン	0.0001~0.01	249	160、182

※1・※2 (略)

表2 ネガティブモードのモニターイオンの例及び濃度範囲

農薬名	濃度範囲 (mg/L)	プリカーサ イオン (m/z)	プロダクトイ オン※ (m/ z)
(新設)			
(新設)			

<u>PA)</u>			
MC PA	0.0003~0.005	199	141、105
<u>アシュラム</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>229</u>	<u>197、133、106</u>
イナベンフィド	0.001~0.1	337	122、78
<u>エチプロール</u>	<u>0.0001~0.01</u>	<u>395</u>	<u>330、331</u>
<u>クロタロニル (TPN)</u>	<u>0.003~0.03</u>	<u>245</u>	<u>175、182</u>
<u>シアノホス (CYAP)</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>228</u>	<u>118、90</u>
ジクロルプロップ	0.0003~0.03	233	161、125
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
チフルザミド	0.0003~0.03	527	125、166
<u>トリクロピル</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>254、256</u>	<u>196、198</u>
<u>フィプロニル</u>	<u>0.000003~0.0003</u>	<u>435</u>	<u>330、250</u>
<u>フサライド</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>269、271</u>	<u>241、243、215</u>
フルアジナム	0.0003~0.03	463	416、398
フルスルファミド	0.00002~0.002	413	171、179
<u>プロシミドン</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>314、316</u>	<u>282、284</u>
プロパニル (DCPA)	0.0003~0.03	216	160、35
<u>プロピザミド</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>254</u>	<u>228、145</u>
<u>ベンタゾン</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>239</u>	<u>132、197</u>
<u>ホセチル</u>	<u>0.001~0.03</u>	<u>109</u>	<u>81、63</u>
<u>メコプロップ (MCP P)</u>	<u>0.0003~0.03</u>	<u>213</u>	<u>141、35</u>

※ (略)

MC PA	0.0003~0.005	199	141、105
(新設)			
イナベンフィド	0.001~0.1	337	122、78
(新設)			
(新設)			
(新設)			
ジクロルプロップ	0.0003~0.03	233	161、125
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
チフルザミド	0.0003~0.03	527	125、166
(新設)			
(新設)			
(新設)			
フルアジナム	0.0003~0.03	463	416、398
フルスルファミド	0.00002~0.002	413	171、179
(新設)			
プロパニル (DCPA)	0.0003~0.03	216	160、35
(新設)			
(新設)			
(新設)			
(新設)			

※ (略)

5 (略)	5 (略)
別添方法 21・22 (略)	別添方法 21・22 (略)
別添方法 23 パージ・トラップーガスクロマトグラフー質量分析法 (中略) 1 試薬 (1)～(4) (略) (5) 内部標準液 検査方法告示の別表第 14 の 1 (6) の例による。 (6)・(7) (略) 2～5 (略)	別添方法 23 パージ・トラップーガスクロマトグラフー質量分析法 (中略) 1 試薬 (1)～(4) (略) (5) 内部標準液 検査方法告示の別表第 14 の 1 (6) の例による。 <u>この溶液 1 ml は、フルオロベンゼン又は 4-ブロモフルオロベンゼンを A 液では 0.125mg、B 液では 0.0125mg 含む。</u> (6)・(7) (略) 2～5 (略)
別添方法 24 ヘッドスペースーガスクロマトグラフー質量分析法 (中略) 1 試薬 (1)～(6) (略) (7) 内部標準液 検査方法告示の別表第 15 の 1 (7) の例による。 (8)・(9) (略) 2～5 (略)	別添方法 24 ヘッドスペースーガスクロマトグラフー質量分析法 (中略) 1 試薬 (1)～(6) (略) (7) 内部標準液 検査方法告示の別表第 15 の 1 (7) の例による。 <u>この溶液 1 ml は、フルオロベンゼン又は 4-ブロモフルオロベンゼンを A 液では 0.125mg、B 液では 0.0125mg 含む。</u> (8)・(9) (略) 2～5 (略)
別添方法 25 固相抽出ーガスクロマトグラフー質量分析法	別添方法 25 固相抽出ーガスクロマトグラフー質量分析法

ここで対象とする農薬は、プロチオホスである。なお、プロチオホスのオキソン体であるプロチオホスオキソンも測定する。

1 試薬

(1)～(9) (略)

(10) 農薬標準原液

プロチオホス及びプロチオホスオキシンのそれぞれ 10mg を別々のメスフラスコに採り、ジクロロメタンに溶かして 100ml としたもの

これらの溶液 1 ml は、プロチオホス及びプロチオホスオキソンをそれぞれ 0.1mg 含む。

これらの溶液は、冷凍保存する。

(11) 農薬混合標準液

それぞれの農薬標準原液の等量ずつをメスフラスコに採り、ジクロロメタンで 100 倍に薄めたもの

この溶液 1 ml は、プロチオホス及びプロチオホスオキソンを 0.001mg 含む。

この溶液は、使用の都度調製する。

2・3 (略)

4 試験操作

(1) 前処理

固相カラムにジクロロメタン 5 ml、メチルアルコール 5 ml 及び精製水 5 ml を順次注入する。次に、検水 500ml (検水に含まれるそれぞれの農薬の濃度が 0.04mg/L を超える場合には、0.0004～0.04mg/L となるように精製水を加えて 500ml に調製したもの) を毎分 10～20ml の流量で固相カラムに流した後、空気又は窒素ガスを通気して固相カラムを乾燥させる。次いで、固相カラムの上端からジクロロメタン 5 ml を緩やかに流し、試験管に採る。試験管の溶

ここで対象とする農薬は、プロチオホスである。

1 試薬

(1)～(9) (略)

(10) プロチオホス標準原液

プロチオホス 10mg をメスフラスコに採り、ジクロロメタンに溶かして 100ml としたもの

この溶液 1 ml は、プロチオホスを 0.1mg 含む。

この溶液は、冷凍保存する。

(11) プロチオホス標準液

プロチオホス標準原液をメスフラスコに採り、ジクロロメタンで 100 倍に薄めたもの

この溶液 1 ml は、プロチオホスを 0.001mg 含む。

この溶液は、使用の都度調製する。

2・3 (略)

4 試験操作

(1) 前処理

固相カラムにジクロロメタン 5 ml、メチルアルコール 5 ml 及び精製水 5 ml を順次注入する。次に、検水 500ml (検水に含まれるプロチオホスの濃度が 0.04mg/L を超える場合には、0.0004～0.04mg/L となるように精製水を加えて 500ml に調製したもの) を毎分 10～20ml の流量で固相カラムに流した後、空気又は窒素ガスを通気して固相カラムを乾燥させる。次いで、固相カラムの上端からジクロロメタン 5 ml を緩やかに流し、試験管に採る。試験管の溶

の溶出液に窒素ガスを緩やかに吹き付けて 0.9ml 以下に濃縮し、これに内部標準液 0.1ml を加えた後、ジクロロメタンを加えて 1ml とし、これを試験溶液とする。

(2) 分析

上記(1)で得られた試験溶液の一定量をガスクロマトグラフ—質量分析計に注入し、表 1 に示すそれぞれの農薬と内部標準物質とのフラグメントイオンのピーク高さ又はピーク面積の比を求め、下記 5 により作成した検量線から試験溶液中のそれぞれの農薬の濃度を求め、検水中のそれぞれの農薬の濃度を算定する。

表 1 フラグメントイオンの例

農 薬 名	濃度範囲 (mg/L)	フラグメントイオン (m/z)
プロチオホス	0.0004~0.04	267、281、309
<u>プロチオホスオキソン</u>	<u>0.0004~0.04</u>	<u>293、139、162</u>
9-ブロモアントラセン ※		256、258、176

※印は内部標準物質である。

5 検量線の作成

農薬混合標準液を段階的にメスフラスコに採り、それぞれにジクロロメタンを加えて 10ml とする。以下上記 4 (2) と同様に操作して、それぞれの農薬と内部標準物質とのフラグメントイオンのピーク高さ又はピーク面積の比を求め、それぞれの農薬の濃度との関係を求める。

別紙 1 (略)

出液に窒素ガスを緩やかに吹き付けて 0.9ml 以下に濃縮し、これに内部標準液 0.1ml を加えた後、ジクロロメタンを加えて 1ml とし、これを試験溶液とする。

(2) 分析

上記(1)で得られた試験溶液の一定量をガスクロマトグラフ—質量分析計に注入し、表 1 に示すプロチオホスと内部標準物質とのフラグメントイオンのピーク高さ又はピーク面積の比を求め、下記 5 により作成した検量線から試験溶液中のプロチオホスの濃度を求め、検水中のプロチオホスの濃度を算定する。

表 1 フラグメントイオンの例

農 薬 名	濃度範囲 (mg/L)	フラグメントイオン (m/z)
プロチオホス	0.0004~0.04	267、281、309
9-ブロモアントラセン ※		256、258、176

※印は内部標準物質である。

5 検量線の作成

プロチオホス標準液を段階的にメスフラスコに採り、それぞれにジクロロメタンを加えて 10ml とする。以下上記 4 (2) と同様に操作して、それぞれの農薬と内部標準物質とのフラグメントイオンのピーク高さ又はピーク面積の比を求め、それぞれの農薬の濃度との関係を求める。

別紙 1 (略)

別紙2 農薬類（水質管理目標設定項目 15）の測定精度

(中略)

農薬名	目標値 (mg/L)	検査方法	定量下限値 (mg/L)
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
2, 2-DPA (ダラ ポン)	0.08	LC-MS法 (N) : 参考 <u>LC-MS法 (N)</u>	0.001* <u>0.0003</u>
2, 4-D (2, 4- PA)	<u>0.02</u>	固相抽出-誘導体化-GC -MS法	0.00001
		固相抽出-LC-MS法 (N)	0.00005
		<u>LC-MS法 (N)</u>	<u>0.0001</u>
EPN	0.004	固相抽出-GC-MS法: 参 考 <u>LC-MS法 (P)</u>	0.00005* <u>0.00003</u>
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
アシュラム	0.9	固相抽出-HPLC法	0.001
		固相抽出-LC-MS法 (P)	0.0001
		固相抽出-LC-MS法 (N)	0.0005
		<u>LC-MS法 (N) : 参考</u>	<u>0.001</u>
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)

別紙2 農薬類（水質管理目標設定項目 15）の測定精度

(中略)

農薬名	目標値 (mg/L)	検査方法	定量下限値 (mg/L)
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
2, 2-DPA (ダラ ポン)	0.08	LC-MS法 (N) : 参考	0.001*
2, 4-D (2, 4- PA)	<u>0.03</u>	固相抽出-誘導体化-GC -MS法	0.00001
		固相抽出-LC-MS法 (N)	0.00005
		固相抽出-LC-MS法 (N)	0.00005
EPN	0.004	固相抽出-GC-MS法: 参 考	0.00005*
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
アシュラム	0.9	固相抽出-HPLC法	0.001
		固相抽出-LC-MS法 (P)	0.0001
		固相抽出-LC-MS法 (N)	0.0005
		固相抽出-LC-MS法 (N)	0.0005
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)

アセフェート	0.006	LC—MS法 (P) : 参考 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.0008* <u>0.00003</u>	アセフェート	0.006	LC—MS法 (P) : 参考	0.0008*
アゾキシストロビン	0.5	固相抽出—LC—MS法 (P) <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00002 <u>0.001</u>	アゾキシストロビン	0.5	固相抽出—LC—MS法 (P)	0.00002
アトラジン	0.01	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00005 <u>0.0001</u>	アトラジン	0.01	固相抽出—GC—MS法	0.00005
アニロホス	0.003	固相抽出—GC—MS法 : 参 考 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00005* <u>0.00003</u>	アニロホス	0.003	固相抽出—GC—MS法 : 参 考	0.00005*
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
アラクロール	0.03	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00002 <u>0.0003</u>	アラクロール	0.03	固相抽出—GC—MS法	0.00002
イソキサチオン	<u>0.005</u>	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00001 <u>0.00003</u>	イソキサチオン	<u>0.008</u>	固相抽出—GC—MS法	0.00001
イソフェンホス	0.001	固相抽出—GC—MS法 : 参 考 <u>LC—MS法 (P) : 参考</u>	0.00003* <u>0.00001</u>	イソフェンホス	0.001	固相抽出—GC—MS法 : 参 考	0.00003*
イソプロカルブ (M I P C)	0.01	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00005 <u>0.0001</u>	イソプロカルブ (M I P C)	0.01	固相抽出—GC—MS法	0.00005
イソプロチオラン (I P T)	0.3	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00001 <u>0.001</u>	イソプロチオラン (I P T)	0.3	固相抽出—GC—MS法	0.00001
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
イプロベンホス (I B)	0.09	固相抽出—GC—MS法	0.00005	イプロベンホス (I B)	0.09	固相抽出—GC—MS法	0.00005

カルバリル (NAC)	0.05	固相抽出—HPLC法 HPLC—ポストカラム法 固相抽出—LC—MS法 (P) <u>LC—MS法 (P)</u>	0.0005 0.0001 0.00002 <u>0.0003</u>	カルバリル (NAC)	0.05	固相抽出—HPLC法 HPLC—ポストカラム法 固相抽出—LC—MS法 (P)	0.0005 0.0001 0.00002
カルプロパミド	0.04	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N) <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00002 0.00005 <u>0.0003</u>	カルプロパミド	0.04	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N)	0.00002 0.00005
カルボフラン	0.005	HPLC—ポストカラム法 固相抽出—LC—MS法 (P) <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00005 0.000005 <u>0.00003</u>	カルボフラン	0.005	HPLC—ポストカラム法 固相抽出—LC—MS法 (P)	0.00005 0.000005
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
キノクラミン (ACN)	0.005	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00002 <u>0.00003</u>	キノクラミン (ACN)	0.005	固相抽出—GC—MS法	0.00002
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
クロルピリホス	0.003	固相抽出—GC—MS法: 参 考 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00005* <u>0.00003</u>	クロルピリホス	0.003	固相抽出—GC—MS法: 参 考	0.00005*
クロルピリホスメチル	0.03	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.0002 <u>0.0003</u>	クロルピリホスメチル	0.03	固相抽出—GC—MS法	0.0002
クロロタロニル (TP)	0.05	固相抽出—GC—MS法	0.00001	クロロタロニル (TP)	0.05	固相抽出—GC—MS法	0.00001

N)		LC—MS法 (N) : 参考	0.003*	N)			
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
シアナジン	0.001	固相抽出—GC—MS法 LC—MS法 (P)	0.000006 0.00001	シアナジン	0.004	固相抽出—GC—MS法 LC—MS法 (P)	0.00002 0.00002
シアノホス (CYAP)	0.003	固相抽出—GC—MS法 LC—MS法 (N) : 参考	0.00002 0.0003*	シアノホス (CYAP)	0.003	固相抽出—GC—MS法	0.00002
ジウロン (DCMU)	0.02	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N) LC—MS法 (P)	0.0001 0.0001 0.0001	ジウロン (DCMU)	0.02	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N)	0.0001 0.0001
ジクロフェンチオン (ECP)	0.006	固相抽出—GC—MS法 LC—MS法 (P)	0.00006 0.00003	ジクロフェンチオン (ECP)	0.006	固相抽出—GC—MS法	0.00006
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ジクロルプロップ	0.09	LC—MS法 (N)	0.0003	ジクロルプロップ	0.06	LC—MS法 (N)	0.0003
ジクロルボス (DDVP)	0.008	固相抽出—GC—MS法 LC—MS法 (P) : 参考	0.00005 0.0003*	ジクロルボス (DDVP)	0.008	固相抽出—GC—MS法	0.00005
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ジスルホトン (エチルチオメトン)	0.004	固相抽出—GC—MS法 LC—MS法 (P) : 参考	0.00004 0.0003*	ジスルホトン (エチルチオメトン)	0.004	固相抽出—GC—MS法	0.00004
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ジチオピル	0.009	固相抽出—GC—MS法 LC—MS法 (P)	0.00001 0.00003	ジチオピル	0.009	固相抽出—GC—MS法	0.00001

シンメチリン	0.1	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.0006 <u>0.001</u>	シンメチリン	0.1	固相抽出—GC—MS法	0.0006
ダイアジノン	0.003	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00002 <u>0.00003</u>	ダイアジノン	0.003	固相抽出—GC—MS法	0.00002
ダイムロン	0.8	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N) <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00005 0.00005 <u>0.001</u>	ダイムロン	0.8	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N)	0.00005 0.00005
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
チオジカルブ	0.08	固相抽出—LC—MS法 (P) <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00005 <u>0.0003</u>	チオジカルブ	0.08	固相抽出—LC—MS法 (P)	0.00005
チオファネートメチル	0.3	固相抽出—HPLC法 固相抽出—LC—MS法 (P) <u>LC—MS法 (P) : 参考</u>	0.002 0.00005 <u>0.003</u>	チオファネートメチル	0.3	固相抽出—HPLC法 固相抽出—LC—MS法 (P)	0.002 0.00005
チオベンカルブ	0.02	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00002 <u>0.0001</u>	チオベンカルブ	0.02	固相抽出—GC—MS法	0.00002
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
テニルクロール	0.2	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00002 <u>0.001</u>	テニルクロール	0.2	固相抽出—GC—MS法	0.00002
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
テルブカルブ (MBP)	0.02	固相抽出—GC—MS法	0.00001	テルブカルブ (MBP)	0.02	固相抽出—GC—MS法	0.00001

ピロキロン	0.05	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00001 <u>0.0003</u>	ピロキロン	0.05	固相抽出—GC—MS法	0.00001
フィプロニル	0.0005	固相抽出—LC—MS法 (N) <u>LC—MS法 (N)</u>	0.000005 <u>0.000003</u>	フィプロニル	0.0005	固相抽出—LC—MS法 (N)	0.000005
フェントロチオン (M EP)	0.01	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P) : 参考</u>	0.00001 <u>0.001*</u>	フェントロチオン (M EP)	0.01	固相抽出—GC—MS法	0.00001
<u>フェノキサニル</u>	<u>0.02</u>	<u>LC—MS法 (P)</u>	<u>0.0001</u>	<u>(新設)</u>			
フェノブカルブ (BP MC)	0.03	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00001 <u>0.0003</u>	フェノブカルブ (BP MC)	0.03	固相抽出—GC—MS法	0.00001
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
フェンチオン (MP P)	0.006	固相抽出—GC—MS法 固相抽出—LC—MS法 (P) <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00001 0.00002 <u>0.00006</u>	フェンチオン (MP P)	0.006	固相抽出—GC—MS法 固相抽出—LC—MS法 (P)	0.00001 0.00002
フェントエート (PA P)	0.007	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00004 <u>0.00003</u>	フェントエート (PA P)	0.007	固相抽出—GC—MS法	0.00004
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
フサライド	0.1	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (N)</u>	0.00001 <u>0.001</u>	フサライド	0.1	固相抽出—GC—MS法	0.00001
ブタクロール	0.03	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.0002 <u>0.0003</u>	ブタクロール	0.03	固相抽出—GC—MS法	0.0002
ブタミホス	0.02	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.0001 <u>0.0001</u>	ブタミホス	0.02	固相抽出—GC—MS法	0.0001

ブプロフェジン	0.02	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00001 <u>0.0001</u>	ブプロフェジン	0.02	固相抽出—GC—MS法	0.00001
フラザスルフロ	0.03	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N) <u>LC—MS法 (P)</u>	0.000002 0.000002 <u>0.0003</u>	フラザスルフロ	0.03	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N)	0.000002 0.000002
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
フルトラニル	0.2	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00001 <u>0.001</u>	フルトラニル	0.2	固相抽出—GC—MS法	0.00001
プレチラクロール	0.05	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00001 <u>0.0003</u>	プレチラクロール	0.05	固相抽出—GC—MS法	0.00001
プロシミドン	0.09	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (N)</u>	0.0001 <u>0.0003</u>	プロシミドン	0.09	固相抽出—GC—MS法	0.0001
プロチオホス <u>注2)</u>	0.004	固相抽出—GC—MS法:参 考	0.00004	プロチオホス	0.004	固相抽出—GC—MS法	0.00004
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
プロパホス	0.001	固相抽出—GC—MS法:参 考 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00006* <u>0.00001</u>	プロパホス	0.001	固相抽出—GC—MS法:参 考	0.00006*
<u>プロパルギット (BP PS)</u>	<u>0.02</u>	<u>LC—MS法 (P)</u>	<u>0.0001</u>	<u>(新設)</u>			
プロピコナゾール	0.05	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.0002 <u>0.0003</u>	プロピコナゾール	0.05	固相抽出—GC—MS法	0.0002

プロピザミド	0.05	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (N)</u>	0.00001 <u>0.0003</u>	プロピザミド	0.05	固相抽出—GC—MS法	0.00001
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
プロポキスル (PHC)	0.2	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.002 <u>0.001</u>	プロポキスル (PHC)	0.2	固相抽出—GC—MS法	0.002
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ブロモブチド	0.1	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.0001 <u>0.001</u>	ブロモブチド	0.1	固相抽出—GC—MS法	0.0001
ベノミル	0.02	固相抽出—LC—MS法 (P) <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00002 (MBCとして) <u>0.0001</u> (MBCとして)	ベノミル	0.02	固相抽出—LC—MS法 (P)	0.00002 (MBCとして)
<u>ペルメトリン</u>	<u>0.1</u>	<u>LC—MS法 (P)</u>	<u>0.001</u>	<u>(新設)</u>			
ペンシクロン	0.1	固相抽出—GC—MS法 <u>LC—MS法 (P)</u>	0.0001 <u>0.001</u>	ペンシクロン	0.1	固相抽出—GC—MS法	0.0001
ベンスリド (SAP)	0.1	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N) <u>LC—MS法 (P)</u>	0.00001 0.00001 <u>0.001</u>	ベンスリド (SAP)	0.1	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N)	0.00001 0.00001
ベンスルフロンメチル	0.5	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N)	0.00001 0.00001	ベンスルフロンメチル	0.5	固相抽出—LC—MS法 (P) 固相抽出—LC—MS法 (N)	0.00001 0.00001

		<u>LC-MS法 (P)</u>	<u>0.001</u>				
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ベンタゾン	0.2	固相抽出-誘導体化-GC -MS法	0.00001	ベンタゾン	0.2	固相抽出-誘導体化-GC -MS法	0.00001
		固相抽出-LC-MS法 (P)	0.00005			固相抽出-LC-MS法 (P)	0.00005
		固相抽出-LC-MS法 (N)	0.000002			固相抽出-LC-MS法 (N)	0.000002
		<u>LC-MS法 (N)</u>	<u>0.001</u>				
ペンディメタリン	0.3	固相抽出-GC-MS法	0.00001	ペンディメタリン	0.3	固相抽出-GC-MS法	0.00001
		<u>LC-MS法 (P)</u>	<u>0.001</u>				
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ベンフラカルブ	0.04	固相抽出-LC-MS法 (P)	0.000004	ベンフラカルブ	0.04	固相抽出-LC-MS法 (P)	0.000004
		<u>LC-MS法 (P)</u>	<u>0.0003</u>				
ベンフルラリン (ベス ロジン)	0.01	固相抽出-GC-MS法	0.00001	ベンフルラリン (ベス ロジン)	0.01	固相抽出-GC-MS法	0.00001
		<u>LC-MS法 (P) : 参考</u>	<u>0.001*</u>				
ベンフレセート	0.07	固相抽出-GC-MS法	0.0006	ベンフレセート	0.07	固相抽出-GC-MS法	0.0006
		<u>LC-MS法 (P)</u>	<u>0.0003</u>				
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ホサロン	0.005	固相抽出-GC-MS法	0.00005	ホサロン	0.005	固相抽出-GC-MS法	0.00005
		<u>LC-MS法 (P)</u>	<u>0.00003</u>				
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
ホスチアゼート	0.003	固相抽出-GC-MS法	0.00002	ホスチアゼート	0.003	固相抽出-GC-MS法	0.00002

		<u>LC-MS法 (P)</u>	<u>0.00003</u>				
ホセチル	2	LC-MS法 (N) <u>LC-MS法 (N) : 参考</u>	0.02 <u>0.001</u>	ホセチル	2	LC-MS法 (N)	0.02
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
マラチオン (マラソン)	0.7	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法 (P)</u>	0.00005 <u>0.001</u>	マラチオン (マラソン)	0.7	固相抽出-GC-MS法	0.00005
メコプロップ (MCP P)	0.05	固相抽出-誘導体化-GC -MS法 固相抽出-LC-MS法 (N) <u>LC-MS法 (N)</u>	0.00005 0.00002 <u>0.0003</u>	メコプロップ (MCP P)	0.05	固相抽出-誘導体化-GC -MS法 固相抽出-LC-MS法 (N)	0.00005 0.00002
メソミル	0.03	HPLC-ポストカラム法 固相抽出-LC-MS法 (P) <u>LC-MS法 (P)</u>	0.0001 0.00002 <u>0.0003</u>	メソミル	0.03	HPLC-ポストカラム法 固相抽出-LC-MS法 (P)	0.0001 0.00002
<u>メタミドホス</u>	<u>0.001</u>	<u>LC-MS法 (P)</u>	<u>0.00001</u>	(新設)			
メタラキシル	0.06	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法 (P)</u>	0.00005 <u>0.0003</u>	メタラキシル	0.06	固相抽出-GC-MS法	0.00005
メチダチオン (DMT P)	0.004	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法 (P)</u>	0.00001 <u>0.00003</u>	メチダチオン (DMT P)	0.004	固相抽出-GC-MS法	0.00001
メチルダイムロン	0.03	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法 (P)</u>	0.00005 <u>0.0003</u>	メチルダイムロン	0.03	固相抽出-GC-MS法	0.00005
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
メトラクロール	0.2	固相抽出-GC-MS法	0.002	メトラクロール	0.2	固相抽出-GC-MS法	0.002

		<u>LC-MS法 (P)</u>	<u>0.001</u>				
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
メフェナセット	0.02	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法 (P)</u>	0.00001 <u>0.0001</u>	メフェナセット	0.02	固相抽出-GC-MS法	0.00001
メプロニル	0.1	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法 (P)</u>	0.00001 <u>0.001</u>	メプロニル	0.1	固相抽出-GC-MS法	0.00001
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
モリネート	0.005	固相抽出-GC-MS法 <u>LC-MS法 (P) : 参考</u>	0.00001 <u>0.0003*</u>	モリネート	0.005	固相抽出-GC-MS法	0.00001
(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)	(中略)
(注1)・(注2) (略)				(注1)・(注2) (略)			
別紙3 (略)				別紙3 (略)			